

▶ IKO製品のポイント

ローラタイプの「パイオニア」

だからこそ繰り返す“挑戦”。



リニアローラウェイの歴史はIKOと共に

当社は、世界に先駆けて1983年にローラタイプ直動案内機器(LRW)の開発に成功し、販売を開始しました。

1990年代にはこのLRWの性能を極限まで高めた「リニアローラウェイスーパーX」の開発に成功。他社製のローラタイプ製品が市場に出始めた2000年代初頭には、ベアリングの大きな課題の一つである給脂を解決したメンテナンスフリーシリーズ「Cグループ」を2002年にリリースするなど、常に時代に先駆けた製品を供給してきました。

お客様のお困りごとに寄り添いながら、リニアウェイのさらなる高精度化への道をまっすぐ突き進む。当社の姿勢はこれからも変わることはありません。



リニアローラウェイスーパーXの8つの特長が分かる、
「ローラテクノロジー」ページを見る！



気になることを聞いてみる！



◆IKO製品のポイント

新製品

リニアモーターテーブルLTシリーズ

LT170H2

ハイスラストタイプに
更なる高推力仕様の登場！

コンパクト・高推力・ロングストロークを特長に

半導体やFAなど幅広い用途で活躍する

リニアモーターテーブルLTシリーズ ハイスラストタイプに

高推力・ロングストロークをさらに強化したLT170H2を追加しました。



リーフレットで詳しく見る！



POINT

01. シリーズ最大の 定格推力

LT170H2の定格推力は
シリーズ最大の260Nであり、
対応できる運転条件の幅
が広がりました。

02. 高タクト

定格推力UPにより既存の
LT…Hと同条件で動作させた
場合、1サイクル当たりの時
間を短縮※。高タクトによる
生産性アップを実現しま
す。 ※搭載質量20kgで定格推力約80%の条
件にて比較。

03. 高速稼働

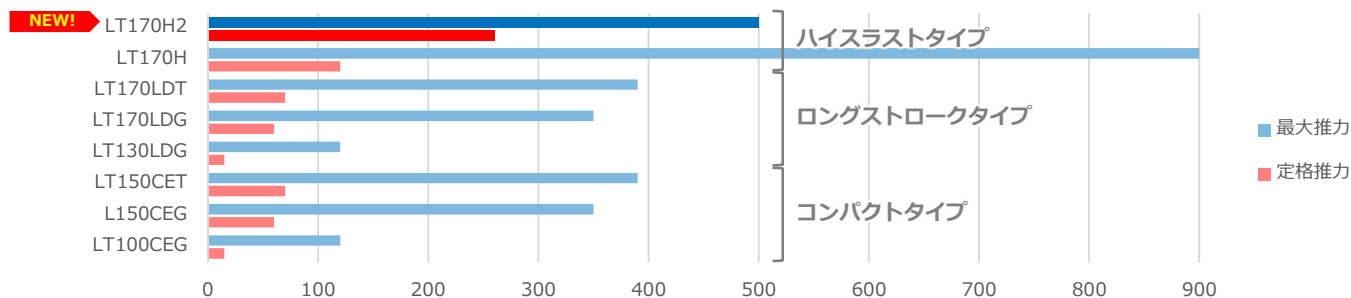
最高速度は、シリーズ最大の
3000mm/sを実現。
生産性向上に貢献します。

04. 省電力

LT170H2は余裕のある定格
推力により、既存のLT…Hと
の比較で約48%の省電力を実
現しました※。

※搭載質量：20kg、移動距離1000mm/sで稼
働下場合の理論値比較です。実際の運転とは異
なる場合があります。

LTシリーズ推力比較



他のメカトロ製品をしてみる！

※メカトロ専用サイトに接続します。



気になることを聞いてみる！



日本トムソン株式会社



■ ホームページ

<https://www.ikont.co.jp/>



■ お問い合わせ先

<https://www.ikont.co.jp/ikohp/inquiry/index.html>

■ IKO VIRTUAL SHOW ROOM

<https://vsr.ikont.co.jp/>

■ メカトロ専用サイト

<https://www.me-iko.com/mecha-tool/index.php>